

行政報告

第4回町議会定例会の開催にあたり、日頃からの町政運営に対する議員各位のご協力に対し、心から感謝とお礼を申し上げます。

地方財政は引き続き厳しい状況ですが、計画した各種施策や事業等は、みなさまのご理解とご協力のもと、順調に進めさせていただいております。引き続き、本年度の残された行政課題の解決に努めてまいりますので、一層のご高配を賜りますようお願い申し上げ、行政報告に移らせていただきます。

はじめに、ふるさと納税について申し上げます。

ふるさと納税による寄附金につきましては、寄附ポータルサイトのポイント付与禁止の制度改正が要因となって寄附が前倒しされている状況にあり、また、12月の繁忙期に合わせたホタテ関連の返礼品は、十分な確保が難しい状況となっております。

本年度の取組としましては、新規寄附ポータルサイトの追加やPRイベントへの参加による新規寄附者の開拓、ウェブ広告や寄附者に対するダイレクトメールの送信などを実施しており、引き続き長万部町を応援してもらうための施策を強化してまいります。

次に、北海道新幹線関係について申し上げます。

新幹線建設工事につきましては、町内では5つのトンネル工事が鉄道・運輸機構により施工中で、内浦トンネルの静狩工区の掘削が9月2日に、隣接する内浦トンネルの黒松内側の東川工区の境に到達しました。これにより町内すべての工区で掘削が完了し、残る覆工などを施工中であります。

また、地上部の明かり区間の工事につきましては、すべての区間で橋りょう・高架橋等の工事を施工中であり、10月27日にはスラブ軌道等、いわゆる鉄道レールを敷設する長万部軌道施設工事が契約済みとなったとの報告を受けており、町内の工事は順調に進んでおります。

次に、生活環境関係について申し上げます。

本年4月から10月までの渡島廃棄物処理広域連合の焼却施設に排出した長万部町の可燃ごみの量は、約972トンで、前年度同期と比較し、約7トン増加しております。

また、ごみの減量化の一環として実施しております衣類の無料回収は、役場窓口での随時受付と5月の巡回地域回収を実施し、本年度は10月末で280キログラムの衣類を回収いたしました。

廃食用油は、本年度も役場・福祉センター・各会館のごみステーションに無料回収ボックスを設置して、現在までに430リットルを回収しており、使用済小型家電についても、同じく役場庁舎内の無料回収ボックスなどで、910キログラムを回収しております。

町民のみなさまには、今後ともごみの減量化やリサイクルへのご協力ををお願いいたします。

次に、町民の健康増進等について申し上げます。

健康づくりの推進につきましては、特定健診やがん検診といった各種検診の受診率向上のため、無料クーポン券の配布や対象者への受診勧奨を行いながら実施しております。今後も検診の必要性を周知し、病気の早期発見のため受診率向上に努めてまいります。

健康教室につきましては、10月には長万部高等学校で命の大切さや自己肯定感を高めるための授業を、10月と11月にはさかえ保育所といづみ保育園で食育教室を実施しております。また、高齢者健康料理教室は、各地区で4回実施しております。

虫歯予防のためのフッ素塗布につきましては、町内の保育所、幼稚園へ出向いて実施し、子ども達の健やかな口腔環境の維持に努めております。

次に、感染症対策について申し上げます。

11月末現在、高齢者のインフルエンザ予防接種は688人、新型コロナワクチン予防接種は176人から申請を受け付けております。

感染症の予防には、ワクチン接種のほか、手洗いやうがい、マスクの着用、咳エチケットなどの感染対策を徹底することが大切であります。

今後も、感染症対策について、町広報などにより周知を続けてまいります。

次に、高齢者福祉関係について申し上げます。

高齢者の長寿を祝福し、社会に貢献した労をねぎらうため、地域敬老会の開催を各町内会等へお願いしていたところ、18地域で338人の出席をいただきました。各地域とも、趣向を凝らした取組により高齢者から大変喜ばれておりました。町内会等のみなさまにはご苦労をおかけいたしますが、高齢者への敬老の意を表するため継続して実施されるようお願いいたします。

また、9月6日から15日までの10日間、町内にある公衆浴場に対し助成を行い、高齢者に無料開放を実施したところ、1,095人が利用されました。

次に、冬期福祉給付金（福祉灯油）について申し上げます。

本格的な冬に向かい、灯油料金の増嵩、電気料金の高止まりを鑑み、高齢者や障がい者等で低所得の状況にある方に灯油購入費等の一部を助成し、経済支援により在宅福祉の向上を図ることを目的に、冬期福祉給付金事業を実施するため、補正予算を本定例会に提案いたしております。

次に、農業関係について申し上げます。

家畜に与える飼料作物の牧草やサイレージ用トウモロコシは、大きな天候の崩れもなく、平年並みの収量を確保しております。

生乳生産量は、4月から9月まで約4,416トンを出荷し、前年に比べ約190トンの増、乳代は約4億7,633万円で、前年に比べ約2,897万円の増となっております。

黒毛和牛の4月から9月までの販売頭数は98頭、販売金額は約6,801万円で、前年同期と比較して、販売頭数は5頭の増、販売金額は約1,690万円の増となりました。

牧野関係は、生産コストの低減と酪農経営の安定を図るため、公共牧場運営事業を実施し、10月27日に下牧が完了しております。本年度の入牧延べ頭数は69,326頭で、前年に比べ6,091頭の増となりました。

次に、林業関係について申し上げます。

町有林一般造林事業は、富野地区にて地拵・植栽事業を2.94ヘクタール実施し、11月14日に完了しております。

次に、漁業関係について申し上げます。

本町のホタテ貝養殖漁業での11月末現在の種苗の状況は、順調に生育しておりますが、春の耳吊り時期までの生育状況を、渡島北部地区水産技術普及指導所等各関係機関と連携し、調査を行う予定となっております。

本年の秋鮭漁は、11月25日現在、漁獲量は約58トンで、前年に比べ約25トンの増、漁獲金額は約8,224万円で前年に比べ約5,384万円の増となっております。

漁獲量は増加しましたが、低迷し続ける秋鮭の回帰率を改善するため、長万部漁業協同組合が行う町内河川への稚魚の放流事業への支援策として、関連する補正予算を本定例会に提案いたしております。

次に、商工観光関係について申し上げます。

中小企業の業況は、長期化する円安基調の影響に加え、国際情勢の変化に伴う原材料やエネルギー価格をはじめとした物価高騰や、人口減少による人手不足への懸念など、中小企業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いており、中小企業の健全育成と経営安定のため、国や道の様々な金融支援に対し、関係機関と連携し、支援を行ってまいります。

上期の観光客入り込み数は、前年度の約14万2,000人に対し、本年度は、約15万300人で5.52パーセントの増加となりました。

また、観光客誘致事業は、町外のイベントとして、函館市で開催された9月の「グルメワンダーランド函館」、10月の「道南つながる市」に参加し、本町の特産品の販売などを行い観光PRを行っております。

次に、労政関係について申し上げます。

本年度も季節労働者の労働環境向上のため、渡島檜山北部通年雇用促進支援協議会を中心として、雇用相談や求人情報の提供、技能研修などを通して、通年雇用に向けた支援を行っております。

次に、消費者相談関係について申し上げます。

近年、訪問押し買いなどの悪質商法や、ロマンス投資詐欺など次々と新しい手口による消費者問題が多く発生しており、消費者の安全確保についての苦情相談など、住民に対して必要な情報収集や提供を行うため、全国消費者生活情報ネットワークを活用して全国の最新苦情相談情報を収集しております。

今後、ますます巧妙化する手口への対応が必要とされる中、専門研修への参加等により相談担当職員の資質向上を図り、関連する部署間の情報交換や町広報での消費者の安全確保に関する情報周知を継続して行い、住民の消費者生活被害予防に努めてまいります。

次に、建設関係について申し上げます。

土木事業では、美鰐橋修繕工事、カマツオナイ橋修繕工事、豊津3号橋外修繕設計業務委託は工期内に完了しております。

その他、河川維持、道路維持、町営住宅や各公共施設の修繕工事につきましては、計画的に実施しております。

除雪関係では、協同組合長万部町建設協会と業務委託契約を締結し、町道や公共施設等の除排雪作業を実施してまいります。

公園事業では、あやめ公園パークゴルフ場及び長万部公園キャンプ場につきましては利用期間が終了となり、パークゴルフ場の利用者は3,790人で、前年度に比べ10.8パーセントの減となっております。また、長万部公園キャンプ場の利用者は2,913人で前年度に比べ0.2パーセントの減となっております。

次に、ガス事業について申し上げます。

北海道新幹線建設に伴うガス本支管移設工事の陣屋線・JR函館本線付近工区は10月31日までの工期で施工しておりましたが、同一工区内で鉄道・運輸機構が施工している工事の影響により、工期を令和8年1月30日までに変更しております。

次に、水道事業について申し上げます。

水道料金につきまして、メータ一口径が13ミリメートル、20ミリメートル、25ミリメートルで契約されている方の基本料金を、物価高騰による生活への影響を鑑み、令和8年1月から3月までの3カ月間、町民のみなさまの生活支援のため減免いたします。

次に、水道事業会計の消費税等申告・納付遅延について申し上げます。

水道事業会計の令和6年度分消費税及び地方消費税につきまして、事務処理の遅延により、税務署に行うべき申告・納付が大幅に遅れたことで、加算金146,500円、延滞金13,800円、合計160,300円の余計な財政負担を生じました。

このたびの不適正な事務処理が、職員全体の信用を失墜させる結果となり、議会をはじめ町民のみなさまに対し、深くお詫び申し上げます。

今後は、法令を遵守し、適正な事務の執行に一層努めるとともに、部下職員に対する指導強化について、管理監督する立場にある管理職員に対し、より強く注意喚起を行ってまいります。

次に、公共下水道事業について申し上げます。

公共下水道汚水管路カメラ調査外業務委託は、令和8年2月13日までの工期で実施中であります。

次に、病院事業について申し上げます。

町立病院では、新興感染症の発生動向には十分注意を払っており、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の各種感染症拡大時には、診療体制を整えるため一部外来診療を休診するなど感染防止対策の徹底を図っておりますので、町民のみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

次に、消防関係について申し上げます。

11月末現在の火災件数は、建物火災が2件、その他の火災が2件発生しております。

救急件数は347件で、急病が163件、交通事故が20件、一般負傷が40件、その他転院搬送などが124件、ドクターヘリによる搬送は11件となっております。

火災予防事業では、秋の全道火災予防運動期間中、全町にポスターや「火の用心」の旗を掲示したほか、旅館、大型店舗など不特定多数の方が出入りする施設の防火査察を実施いたしました。

また、例年1月5日に開催している消防出初式は、学習文化センターにおいて開催する予定であります。

終わりに、本定例会に提案した議案は、条例の一部改正、各会計補正予算など15件となっております。

議案上程の都度、担当説明員から説明させますので、よろしくご審議くださいるようお願い申し上げ、行政報告を終わりります。